

胸痛を有する患者さんで冠微小循環検査を受けられた皆様へ

JR広島病院 循環器内科は、冠動脈に有意狭窄を認めない胸痛患者さんの臨床研究を行っています

冠微小循環障害とは

冠動脈に明かな狭窄がない場合においても造影にて見えない細い血管の機能が低下することにより胸痛を来すことがあり、冠動脈微小循環障害とされています。

調査の名称

冠動脈に有意狭窄を有しない胸痛患者においてどのような因子が冠微小循環障害を来すか？

調査の目的

冠動脈に有意狭窄を認めない患者さんにおいてどのような因子が冠微小循環障害を引き起こすのか後ろ向きに調査すること。

調査の内容

この調査は、2020年3月1日より2024年2月29日までにJR広島病院に入院され、冠動脈微小循環評価を施行された83例の患者さんを対象にしています。それらの患者さんの血液検査データ、カテーテル検査のデータを電子カルテから調べ、どのような因子が冠微小循環障害を来すのか調べます。

患者さんへ(注意事項)

- この調査は、通常の検査・治療で得られた過去のデータを使用するものです。
- したがって、この調査のために、新しいお薬や治療器などを使っていただくことや、検査・採血・アンケート調査を追加することはありません。
患者さんにはこれまで通りの検査・治療を受けて頂きます。
- この調査にご協力いただいても、金銭・物品などを提供することはありません。
- この調査は2020年3月1日～2024年2月29日の間で情報を収集します。
- この調査に協力したくない場合は、遠慮なく担当医師に申し出てください。
その場合でも患者さんが不利益を受けることは全くありません。

プライバシーの保護について

- この調査のために、研究協力者が患者さんのカルテ等を拝見しますが、患者さんのお名前など個人を特定する情報が決して院外に漏れることはありません。
- この調査の結果は、専門学会や医学雑誌に発表する場合も、患者さんのお名前など個人を特定する情報は発表されません。

この調査についてわからないことや、気になることがありましたら、
担当医師までお気軽にお尋ね下さい。

連絡先: JR広島病院 循環器内科(代表 寺川 宏樹) [082-262-1172](tel:082-262-1172)